

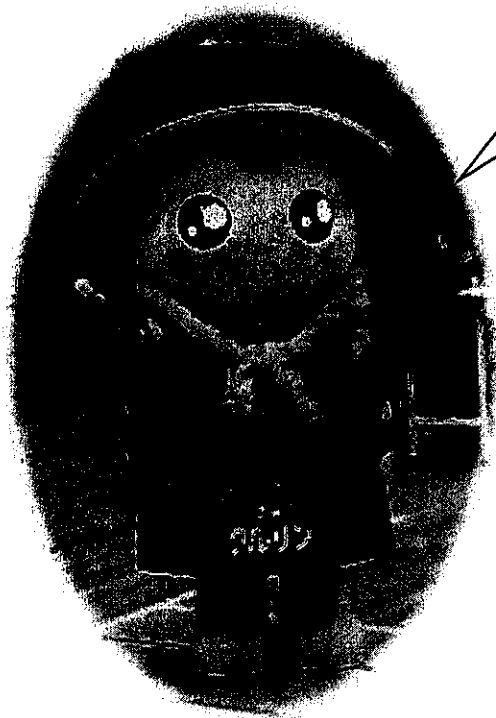
第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会
ねんりんピックかながわ2022

「神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔」

～未病改善でスマイル100歳～

2022年11月12日(土)～11月15日(火)

伊勢原市実行委員会 第4回総会



伊勢原手作り甲冑隊の皆さんに
専用防具を作ってもらったよ!



日時 令和4年4月28日(木) 10時30分から

第34回 全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会

ねんりんピックかながわ2022

神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 未病改善でスマイル100歳

2022/11/12(土) - 2022/11/15(火)

ねんりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会

第4回総会 次第

1 開 会

2 報告事項 (資料1ページ)

委員の変更について

実行委員会委員所属の団体・機関の総会・人事異動等により委員が変更になりましたので報告します。

3 審議事項 (資料2～13ページ)

第1号議案 2021年度事業報告について

第2号議案 2021年度収支決算及び監査報告について

第3号議案 2022年度事業計画 (案) について

第4号議案 2022年度収支予算 (案) について

第5号議案 ねんりんピックかながわ2022伊勢原市開催種目交流大会
2022年度競技主管団体事業補助金交付要綱 (案) について

4 その他

5 閉 会

ねんりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会名簿

No.	役職等	氏名	選出機関・団体及び役職	運営委員会 (部会)	備考
1	会長	高山 松太郎	伊勢原市長		
2	副会長	八島 満雄	伊勢原市議会 議長		
3	副会長	小林 英雄	神奈川県剣道連盟 会長	競技・式典	
4	副会長	田中 昇	伊勢原市スポーツ協会 会長	競技・式典	
5	副会長	森 武	伊勢原市老人クラブ連合会 会長	未病改善 ・福祉	
6	委員	長嶋 一樹	伊勢原市議会総務常任委員会 委員長		
7	委員	安藤 玄一	伊勢原市議会産業建設常任委員会 委員長		
8	委員	米谷 政久	伊勢原市議会教育福祉常任委員会 委員長		
9	委員	和田 健一郎	伊勢原市消防本部 消防長	総務・広報	
10	委員	萩原 昇	伊勢原市剣道連盟 会長	競技・式典	
11	委員	平田 順子	伊勢原市スポーツ推進委員協議会 会長	競技・式典	
12	委員	佐伯 妙有	(社福)伊勢原市社会福祉協議会 会長	未病改善 ・福祉	
13	委員	大川 要	伊勢原市自治会連合会 会長	総務・広報	
14	委員	朝倉 麻子	伊勢原市食生活改善推進団体 会長	観光・交通	
15	委員	佐藤 幸也	伊勢原市小学校長会 会長	総務・広報	変更
16	委員	石渡 誠一	伊勢原市中学校長会 会長	総務・広報	変更
17	委員	高橋 宏昌	伊勢原市商工会 会長	観光・交通	
18	委員	目黒 仁	(一社)伊勢原市観光協会 会長	観光・交通	
19	委員	秋澤 孝則	伊勢原市医師会 会長	未病改善 ・福祉	
20	委員	栗原 真仁	小田急電鉄株式会社 本厚木駅長	観光・交通	
21	委員	木村 秀昭	神奈川中央交通西株式会社 伊勢原営業所長	観光・交通	
22	委員	山口 賢人	伊勢原市教育委員会 教育長		
23	委員	山室 好正	伊勢原市企画部長	総務・広報	
24	委員	吉川 武士	伊勢原市総務部長		
25	委員	大津 隆治	伊勢原市市民生活部長	総務・広報	
26	委員	石田 康弘	伊勢原市経済環境部長	観光・交通	
27	委員	細野 文和	伊勢原市保健福祉部長	未病改善 ・福祉	変更
28	委員	高橋 健一	伊勢原市保健福祉部健康づくり担当部長	未病改善 ・福祉	変更
29	委員	高梨 剛	伊勢原市子ども部長		
30	委員	重田 浩光	伊勢原市都市部長		
31	委員	辻 雅弘	伊勢原市土木部長		
32	委員	大山 剛	伊勢原市教育委員会教育部長		変更
33	委員	黒石 正幸	伊勢原市議会事務局長		変更
34	監事	稲葉 栄治	伊勢原市スポーツ協会 監事		
35	監事	碓井 比佐枝	伊勢原市 会計管理者		

第1号議案

2021年度事業報告について

ねんりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会2021年度事業報告については、次のとおりである。

2021年度事業報告

1 各種会議の開催

(1) 総会の開催

第3回総会【2021年(令和3年)6月11日〈書面開催〉】

- ・報告事項 委員の変更について
- ・審議事項

第1号議案	2020年度事業報告について
第2号議案	2020年度収支決算及び監査報告について
第3号議案	2021年度事業計画(案)について
第4号議案	2021年度収支予算(案)について
第5号議案	ねんりんピックかながわ2022伊勢原市開催種目交流大会 2021年度競技主管団体準備事業補助金交付要綱(案)に ついて

(2) 運営委員会

新型コロナウイルス感染症の動向を鑑み、運営委員会の開催は見送りとした。

2 リハーサル大会の実施

新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大などから「ねんりんピック岐阜2021(会期:2021年10月30~11月2日)」を中止することが主催者から通知された。

これに伴い、実行委員会では、会長及び競技主管団体である神奈川県剣道連盟と協議し、令和3年11月6日(土)に開催を予定していた「シニアスポーツフェスタ2021 剣道交流大会兼ねんりんピックかながわ2022 剣道交流大会リハーサル大会」を令和4年5月28日(土)に延期することとした。

3 先催地調査の実施

ねんりんピックかながわ2022の開催に向け、伊勢原市実施種目である剣道交流大会の参考とするため、先催地である岐阜県関市で行われる予定だった大会会場及び運営方法、新型コロナウイルスの感染予防対策等について、次のとおり視察を行った。

- (1) 視察日 令和3年10月29日(金)~30日(土)
- (2) 視察先 岐阜県関市アテナ工業アリーナ(剣道交流大会実施予定会場)ほか
- (3) 視察者 伊勢原市実行委員会事務局員 3名

(4) 対応者 関市スポーツ推進課長 外

(5) 視察内容

剣道交流大会、関連事業、使用会場における新型コロナウイルスの感染予防対策の取組や実施内容、実施方法、先催県との変更点等について説明を受けるとともに、実際に使用する予定だった会場等の確認を行った。

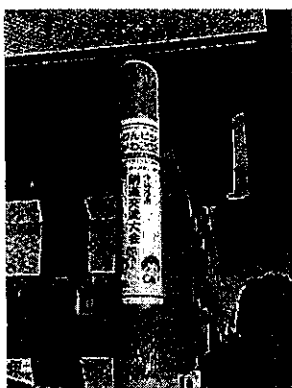
【10月30日(土) @岐阜メモリアルセンター芝生広場】

ねんりんピック岐阜2021は中止となったが、協力団体等への感謝の機会として「ぎふ清流レクリエーションフェスティバル2021(主催:岐阜県、一般社団法人岐阜県レクリエーション協会)」が開催され、ねんりんピック岐阜2021歓迎装飾の展示等が行われたため、会場を視察した。

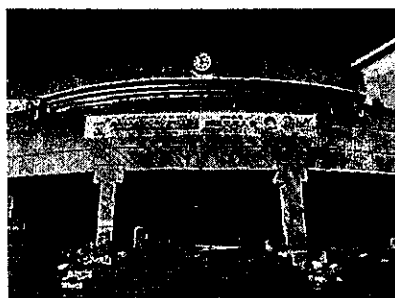
4 広報・啓発活動の実施

(1) 公共施設等に懸垂幕等の設置

- ・懸垂幕の設置(2枚)、自動ドア上周知シール貼付(市役所庁舎 正面玄関)
- ・横断幕の設置(市体育館)
- ・のぼり旗の設置(公民館等 20施設)



庁舎前懸垂幕(南側)



市体育館横断幕



のぼり旗

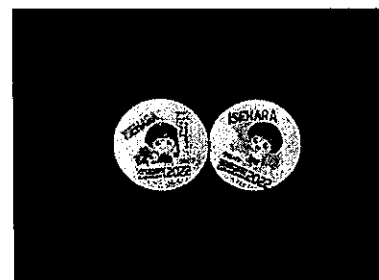
(2) ホームページ等開設による情報発信

- ・市ホームページのリニューアルによるねんりんピックに関する情報の充実
- ・実行委員会ツイッターの開設

(3) 広報啓発グッズの作成・配布

- ・オリジナルの大会缶バッジの作成・配布

広報いせはらやホームページ、実行委員会ツイッターにて周知し希望者に配布した他、スポーツ事業の参加者へ配布(市民走れ走れ大会、伊勢原駅伝競走大会、クルリン健康ポイント事業、東海大学健康クラブ、伊勢原・ふれすぽ、SANNO CUP 2021)



(4) その他

- ・カウンタダウンドボードの設置(スポーツ課事務室前)
- ・県が制作するねんりんピックかながわ2022のPR動画に協力

5 関係機関及び関係団体との連絡調整

(1) ねんりんピックかながわ2022実行委員会との調整

(2) 神奈川県剣道連盟との検討会議

競技主管団体の「神奈川県剣道連盟」と定期的に検討会議を行い、大会に向けた準備を進めています。

(3) 平塚市・秦野市・中井町

近隣市町の平塚市・秦野市・中井町と連携会議を実施し、大会の運営等について情報共有をしています。

(4) その他関係機関、関係団体との連絡調整

第2号議案

2021年度収支決算及び監査報告について

ねんりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会2021年度収支決算については、次のとおりである。

2021年度収支決算

1 収入の部

(単位:円)

項目名	予算額	決算額	比較	備考
1 市補助金	1,400,000	1,400,000	0	伊勢原市補助金
2 県補助金	1,300,000	304,042	△995,958	ねんりんピックかながわ2022実行委員会補助金
3 繰越金	70,720	70,720	0	前年度繰越金
4 その他の収入	280	14	△266	預金利子
計	2,771,000	1,774,776	△996,224	

2 支出の部

(単位:円)

項目名	予算額	決算額	比較	備考
1 実行委員会 運営事業	300,000	300,000	0	・総会開催等郵送代 5,236円 ・岐阜大会視察調査費 61,280円 ・事務用消耗品 40,634円 ・大会周知用マスク・ポロシャツ購入費等 192,300円 ・振込手数料 550円
2 交流大会開催 準備事業	300,000	360,903	△60,903	・競技主管団体との検討会議等旅費(5回) 14,040円 ・広報啓発に関する経費(懸垂幕・横断幕作成設置費、のぼり旗作成費等) 346,863円
3 リハーサル大会 実施事業	1,671,000	0	1,671,000	新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大などから大会を令和4年5月28日に延期したため支出なし
4 競技主管団体 準備事業	500,000	6,660	493,340	・事務局との検討会議役員等旅費 6,660円
計	2,771,000	667,563	2,103,437	

収入決算額 1,774,776円
 支出決算額 667,563円
 差引額 1,107,213円(2022年度に繰り越し)

監 査 報 告 書

ねんりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会
会 長 高 山 松太郎 様

ねんりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会会則第16条の規定に基づき、2021年度における決算について、2021年度決算書1収入の部のうち項目2県補助金の減額分995,958円のねんりんピックかながわ2022実行委員会への返金処理が未処理のため、当該項目以外の収支決算書及びその他の証拠書類等を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

なお、ねんりんピックかながわ2022実行委員会への返金処理が完了後、該当項目を監査し、ねんりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会会長に報告することとします。

令和4年4月28日

ねんりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会

監事 伊勢原市スポーツ協会

監事 稲 葉 栄 治



監事 伊勢原市会計管理者

碓 井 比 佐 枝



第3号議案

2022年度事業計画（案）について

ねんりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会2022年度事業計画（案）については、次のとおりとする。

2022年度事業計画（案）

本年11月12日から15日にかけて県内各所で開催される「ねんりんピックかながわ2022」において、本市では剣道交流大会が開催される。全国から来場される多くの選手や家族、大会関係者等を「おもてなし」の心でお迎えし、本市の豊かな自然や観光名所に触れてもらい、いせはらの魅力を積極的に全国に発信する。

また、大会の安全かつ円滑な運営を行うとともに、市民の健康保持と社会参加、生きがいの高揚が図られるよう様々なイベントを実施する。

1 交流大会の開催内容と日程

種目	会場	競技日程		
剣道	伊勢原市体育館	11/12（土） 監督会議	11/13（日）〈全日〉 開始式 予選リーグ	11/14（月）〈午前〉 決勝トーナメント 表彰式

2 各種会議の開催

- (1) 総会
- (2) 運営委員会

3 リハーサル大会の実施

毎年、神奈川県剣道連盟と神奈川県の主催で実施している「かながわシニアスポーツフェスタ剣道大会」をねんりんピックのリハーサル大会として伊勢原市で開催する。また、大会に合わせて「伊勢原ねんりんフェスタ2022」を実施し、多くの市民に来場いただき、大会の機運醸成を図る。

- (1) 大会名 かながわシニアスポーツフェスタ剣道大会兼ねんりんピック
かながわ2022剣道交流大会リハーサル大会
- (2) 開催日・場所 2022年(令和4年)5月28日(土) 伊勢原市体育館
- (3) 剣道大会参加者 250人(予定) 個人戦と団体戦を実施
- (4) 目的
 - ①競技運営の確認
 - ②伊勢原ねんりんフェスタ2022の実施により、未病改善教室、おもてなしイベント等、可能な範囲で本番を想定したイベントを実施

③剣道連盟主催の県下剣道大会において広報活動を行い、県下の競技者に周知を図り大会機運の醸成を図る。

④市民への周知

5 本大会における実行委員会事業

(1) 伊勢原ねんりんフェスタ2022の開催

ねんりんピックかながわ2022剣道交流大会開催に伴い、市民をはじめ、全国から来場される多くの選手や家族、大会関係者等、子どもから高齢者まで、幅広い世代が楽しめる多彩なイベントを開催し、本市の魅力を積極的に発信する。

実施内容：未病改善教室（健康測定、健康・栄養相談等）、おもてなしイベント、観光PR（観光・文化・特産品等の紹介）、子ども向けイベント など

(2) 選手等対象の観光ツアーの実施

実施日：2022年(令和4年)11月14日(月) 2ツアー(午前・午後)

定員：1ツアー 30名

内容：大山、日向など市内の観光スポットを巡る。

※詳細の内容について検討中

(3) 選手等の昼食に伊勢原市オリジナル弁当を提供

伊勢原の新たな名物や土産物の開発に取り組んでいる、伊勢原うまいもの創造委員会により、地場産の食材を詰めたお弁当「日本遺産のまち伊勢原大山詣り弁当」が令和4年1月に完成した。このお弁当をねんりんピック用にアレンジし選手等に提供する。

6 広報・啓発活動の実施

(1) 広報啓発グッズ、ポスター・チラシ等の作成、配布

(2) ホームページ、実行委員会ツイッター等による情報発信

(3) 各種イベント会場における広報活動の実施

(4) 伊勢原市公式イメージキャラクター「クルリン」を活用した効果的な広報活動の実施。※クルリンは、いせはら手作り甲冑隊の皆さんに作製していただいた剣道防具を着用

7 関係機関及び関係団体との連絡調整

(1) ねんりんピックかながわ2022実行委員会との連絡調整

(2) 競技主管団体との連絡調整、会場管理者との連絡調整

(3) その他関係機関、関係団体との連絡調整

8 大会報告書の作成

伊勢原市で初めて開催される「ねんりんピック」の成果を記録・保存するため、大会報告書を作成する。

第4号議案

2022年度収支予算(案)について

ねんりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会2022年度収支予算(案)については、次のとおりとする。

2022年度収支予算(案)

1 収入の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	備 考
1 市補助金	8,000,000	伊勢原市補助金
2 県補助金	12,858,000	ねんりんピックかながわ2022 実行委員会補助金
3 繰越金	1,107,213	2021年度繰越金
4 その他の収入	787	預金利子等
計	21,966,000	

※県補助金については、未確定です。

2 支出の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	内 容
1 管理運営事業	3,434,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実行委員会等開催費 100,000円 開催通知等送料、事務用消耗品費 等 ・ 競技役員、ボランティア等に関する経費 1,400,000円 スタッフジャンパー・名札等作成費、説明会開催費 等 ・ 広報費 1,100,000円 ポスター・チラシ作成費、大会啓発グッズ作成費 等 ・ その他経費 834,000円 大会案内・礼状等送料、大会報告書作成費 等
2 歓迎装飾事業	600,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会場等歓迎装飾費 600,000円 歓迎用・参加チーム応援用・卓上のぼり旗作成費、横断幕作成費 等
3 交流大会開催事業	15,924,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 競技開催費 6,000,000円 報償費 822,000円、競技役員・ボランティア等昼食代 720,000円、大会プログラム作成費 545,000円、傷害保険料等 225,000円、会場警備費 440,000円、シャトルバス借り上げ料 945,000円、競技結果表示・プラカード 外 消耗品費 1,291,000円、参加者等記念品・特別表彰副賞一式 1,012,000円 ・ 会場設営費 8,680,000円 会場設営費 6,980,000円、案内看板等作成費 1,200,000円、競技会場設営用消耗品 500,000円 ・ 式典及び会議費 180,000円 監督会議・開始式・表彰式開催費、特別表彰副賞、歓迎アトラクション等謝礼 等 ・ 未病改善教室開催費 260,000円 保健師・栄養士報償費、協力団体等謝礼、消耗品費 等 ・ おもてなしイベント開催費 330,000円 ドリンクサービス・伊勢原銘菓等配布ブース設置費、消耗品費 等 ・ 関連イベント開催費 374,000円 うまいものフェス、こども向けイベント等開催費 ・ 感染症対策等消耗品 100,000円

区 分	予 算 額	内 容
4 競技主管団体 事業	400,000	競技主管団体に対し、審判員等の養成経費や視察調査 費等を補助
5 リハーサル大会 実施事業	1,608,000	<ul style="list-style-type: none"> ・リハーサル大会開催費 439,000 円 医師・看護師報償費 61,000 円、ボラティア昼食代 30,000 円、 シャトルバス賃借料 300,000 円、消耗品費 48,000 円 ・会場設営費 1,009,000 円 ・未病改善教室開催費 70,000 円 保健師等報償費 30,000 円、健康指導士報償費 30,000 円、 医薬剤費 10,000 円 ・おもてなし等関連イベント開催費 90,000 円 無料ドリンク設置費 30,000 円、関係団体報償費 30,000 円、 消耗品費 30,000 円
計	21,966,000	

第5号議案

ねんりんピックかながわ2022伊勢原市開催種目交流大会 2022年度競技主管団体事業補助金交付要綱（案）について

ねんりんピックかながわ2022伊勢原市開催種目交流大会 2022年度競技主管団体事業補助金交付要綱

（趣旨）

第1条 ねんりんピックかながわ2022伊勢原市実行委員会会長（以下「会長」という。）は、ねんりんピックかながわ2022伊勢原市開催種目交流大会の円滑な運営を図るため、競技主管団体（以下「補助事業者」という。）に対し、予算の範囲内において、補助金を交付するものとし、その交付等については、伊勢原市補助金等交付規則（昭和55年伊勢原市規則第19号）を準用するもののほか、この要綱に定めるところによる。

（補助対象経費及び補助率等）

第2条 補助対象経費および補助率などは、別表に掲げるとおりとする。

（補助金の交付の申請）

第3条 補助金の交付を申請しようとする補助事業者は、補助金交付申請書（様式第1号）を会長が定める期日までに会長に提出しなければならない。

2 前項の申請書には、次の各号に掲げる書類を添付しなければならない。

- (1) 事業計画書（様式第2号）
- (2) 収支予算書（様式第3号）
- (3) その他会長が必要と認める書類

（補助金の交付の決定）

第4条 会長は、前条第1項の申請があったときは、法令、予算等に照らしてその内容を審査し、必要に応じて行う現地調査等により、補助金を交付すべきものと認めるときは、補助金の交付の決定をするものとする。

2 会長は、前項の場合において必要があると認めるときは、補助金の交付の申請に係る事項につき修正を加えて補助金の交付の決定をすることができる。

（補助金の決定の通知）

第5条 会長は、補助金の交付の決定をしたときは、速やかに補助金交付決定通知書（様式第4号）により、補助事業者に通知するものとする。

（補助金の交付の条件）

第6条 会長は、補助金の交付の決定をする場合において、補助金の交付の目的を達成するため、次に掲げる事項の条件を付するものとする。

- (1) 補助事業者は、次に掲げる事項のいずれかに該当する場合には、あらかじめ会長の承認を受けること。

ア 事業内容を変更する場合（軽微な変更を除く。）

イ 事業費を変更する場合（補助金交付決定額の20%以内の変更を除く。）

ウ 補助事業を中止し、又は廃止する場合

(2) 補助事業が予定の期間内に完了しない場合又は補助事業の遂行が困難となった場合においては、速やかにその原因及びこれに対する措置を会長に報告し、その指示を受けること。

2 会長は、補助金の交付の目的を達成するために必要があるときは、前項に定める条件のほか、必要な条件を付することができる。

3 会長は、前項の規定により条件を付したときは、その条件を前条の通知書に記載するものとする。

（補助事業の内容等の変更）

第7条 補助事業者は、第5条の規定による通知を受けた後、前条第1項第1号の補助事業の内容等の変更、中止又は廃止の承認を受けようとするときは、変更承認申請書（様式第5号）を会長に提出しなければならない。

2 前項の申請書には、次の各号に掲げる書類を添付しなければならない。

(1) 変更事業計画書（様式第2号）

(2) 変更収支予算書（様式第3号）

(3) その他会長が必要と認める書類

（補助事業の遂行等）

第8条 補助事業者は、この要綱、補助金の交付の決定の内容及びこれに付された条件に従い、善良な管理者の注意をもって補助事業を行い、補助金を他の用途に使用してはならない。

2 補助事業者は、補助事業に係る経費の収支の状況を明らかにした書類、帳簿等を常に整備し、これらの書類を補助金の交付を受けた年度終了後5年間保管しなければならない。

（補助事業の状況報告および調査）

第9条 会長は、補助事業が適正に行われているかどうかを知るため必要があるときは、補助事業の遂行の状況について、補助事業者から報告させることができる。

2 会長は、必要があると認めるときは、伊勢原市実行委員会の事務局員を実地に調査させることができる。

（補助事業の遂行に関する指示）

第10条 会長は、前条の報告等により、補助事業が補助金の交付の決定の内容又はこれに付した条件に従って遂行されていないと認めるときは、当該補助事業者に対し、これらに従って当該補助事業を遂行すべきことを指示するものとする。

(補助事業の実績報告)

第11条 補助事業者は、補助事業が完了したとき、又は補助事業の廃止の承認を受けたときは、会長が定める期日までに実績報告書(様式第6号)を会長に提出しなければならない。

2 前項の報告書には、次の各号に掲げる書類を添付しなければならない。

- (1) 事業実績書(様式第7号)
- (2) 収支決算書(様式第8号)
- (3) その他会長が必要と認める書類

3 実績報告書は、補助事業が完了した日から、起算して30日を経過した日又は令和5年1月31日のいずれか早い日までに提出しなければならない。

(補助金の額の確定等)

第12条 会長は、前条の書類を受理した場合は、その内容を審査し、必要に応じて行う現地調査等により、当該報告に係る補助事業の成果が補助金の交付の決定の内容およびこれに付した条件に適合するかどうかを調査し、適合すると認めるときは、交付すべき補助金の額を確定し、補助金確定通知書(様式第9号)により、当該補助事業者に通知するものとする。

(補助金の交付の時期等)

第13条 補助金の支払は、前条の規定により交付すべき補助金の額を確定した後に行うものとする。

2 前項の規定にかかわらず、会長が補助金の交付の目的を達成するため必要があると認めるときは、補助金を概算払することができる。

3 補助事業者は、第1項の規定により補助金の交付を受けようとするときは、補助金交付請求書(様式第10号-1)を、前項の規定により補助金の交付を受けようとするときは補助金概算払請求書(様式第10号-2)を会長が別に定める期日までに会長に提出しなければならない。

(補助金の交付の決定の取消し)

第14条 会長は、補助事業者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消すことができる。

- (1) 偽りその他不正の手段により補助金の交付を受けたとき。
- (2) 補助金を他の用途に使用したとき。
- (3) 補助金の交付の決定の内容又はこれに付した条件に違反したとき。
- (4) 法令若しくはこの要綱に違反し、又は会長の指示に従わなかったとき。

(補助金の返還等)

第15条 会長は、前条の規定により補助金の交付の決定を取り消した場合において、補助事業の当該取消しに係る部分について既に補助金が交付されているときは、補助事業者に対して期限を定めてその当該補助金を返還させる

ものとする。

- 2 会長は第13条第2項の規定により補助金を交付した場合において、確定した額が既に交付した額に満たないときには、期限を定めてその満たない額を返還させるものとする。
- 3 会長は、前2項により補助事業者に返還を求めるときは、補助金返還請求書（様式第11号）によりその返還を求めるものとする。
- 4 会長は、第1項の規定による補助金の交付の決定の取り消しが行われた場合において、やむを得ない事情があると認めるときは、当該補助事業者の申請により、返還の期限を延長し、又は返還の命令の全部若しくは一部を取り消すことができる。
- 5 補助事業者は、前項の申請をしようとする場合には、申請の内容を記載した書面に、当該補助事業に係る交付の目的を達成するためとった措置及び当該補助金の返還を困難とする理由その他参考となるべき事項を記載した書類を添えて、会長に提出しなければならない。

（雑則）

第16条 この要綱を定めるもののほか、必要な事項は会長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、令和4年4月28日から施行し、2022年度予算に係る補助金に適用する。

別 表（第2条関係）

補助対象事業	補助対象経費	補助率および補助限度額
ねんりんピックかながわ 2022伊勢原市開催種目 交流大会競技主管団体事業	競技主管団体（補助事業者） が実施する次の事業に要す る経費 1 審判員等養成に要する 経費 2 県、市実行委員会及び その他関係団体との連絡 調整に要する経費 3 その他交流大会準備に 要する経費	補助対象経費の合計額の 10分の10以内とし、 400,000円を限度 とする。

注) 補助対象経費の詳細については会長が別に定める。

算出した補助金の額に千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとする。

